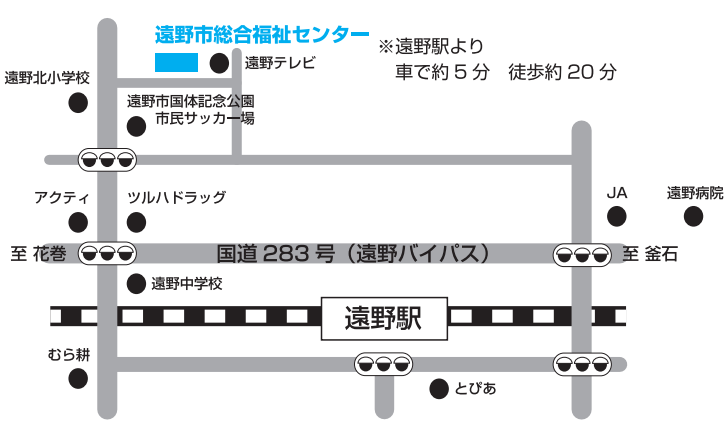
とおの社協 福祉だより

2021 1月
第88号

～ふれあい、たすけあいが育む、安心な福祉のまちづくり～

ふれあいホーム薬研淵は、ご寄付いただいた素敵な壁掛けで新年を迎えました。制作者である萩野礼子さんは、ティッシュペーパーなど身近な素材で作品作りに取り組んでいます。今年は丑年、「牛の歩みも千里」ゆっくりでも確実に進み、良い年にしていきましょう。



この広報誌は、
赤い羽根共同募金の配分を受けて作成しています

もくじ

●遠野市社会福祉大会……P 2
●地域福祉情報……P 4
・懇談会の報告　ほか
●お知らせ……P 7
・令和３年度職員採用案内
・心配ごと相談、弁護士相談　ほか
●奥の細道・ご寄附
・ボランティア協力紹介……P 8

第８回遠野市社会福祉大会

11月14日、あえりあ遠野において第８回遠野市社会福祉大会が、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、マスクの着用や消毒等の対策を徹底し、規模を縮小して開催されました。

この大会は、市内の社会福祉関係者が一堂に会し、地域福祉に尽力された方々を顕彰し、感謝を表するために開催されます。地域福祉に尽力された個人・団体113名に表彰状・感謝状が贈られ、社会福祉事業功労表彰を受けた福地孝市さんが代表して謝辞を述べました。また、最後に大会宣言が満場一致で採択されました。

なお、表彰された方々は、次のとおりです。

大会宣言

今日、少子高齢化や人口減少の急速な進展、そして近年各地で多発する自然災害による被害、さらには令和元年12月以降発生が報告された新型コロナウイルス感染症の流行拡大などにより、既存の制度だけでは解決できない、様々な地域生活課題が浮かび上がっています。

このような中、国は、地域住民が互いに人格と個性を尊重しながら、参加し、共生する地域社会の実現を目指した地域福祉を推進するため、それぞれの地域で、地域の実情に合わせた重層的な支援体制を整備していくことを打ち出しました。

私たち社会福祉に携わる者は、制度、分野ごとの縦割りや支え手・受け手という関係を超えて、市民一人ひとりが参画できる「地域共生社会」のまちづくりを考えていく必要があります。

私たちは、第８回遠野市社会福祉大会に際して、住み慣れた遠野の地で誰もが自分らしく安心して暮らし続けるために、遠野市が進める小さな拠点の優先課題である、地域生活課題の解決に資する支援体制の整備に協力するとともに、すべての小さな拠点に福祉専門職の配置を進め、市民とともに「福祉でとおのづくり」の実現に向け邁進することを誓い、ここに宣言します。

臼井悦男実行委員長による挨拶

代表謝辞を述べる福地孝市さん

◆社会福祉事業功労

（敬称略・順不同）

①社会福祉団体役職員
・社会福祉団体の役員として、通算10年以上在職した者。
・社会福祉団体の職員として、年齢40歳以上50歳未満の場合は通算20年以上勤務した者。年齢50歳以上の場合は通算15年以上勤務した者。

②民生委員・児童委員
民生委員・児童委員として、通算12年以上在職した者。

・福地孝市（宮守町）
・細川孝夫（松崎町）
・田中昭彦（中央通り）
・菊池昭夫（小友町）
・松田光治（附馬牛町）
・佐藤奈美子（上組町）
・千葉良子（青笹町）
・菊池由美（松崎町）
・佐々木スガ子（土淵町）
・新田福子（附馬牛町）
・及川由香（六日町）
・柏崎淳一（松崎町）
・金崎美智江（小友町）
・菊池明子（附馬牛町）
・菊池晴美（綾織町）
・紺野伊都子（住田町）
・高野史子（宮守町）
・多田マキ（宮守町）
・菊池理奈（宮守町）
・佐々木勝成（上郷町）
・伊東有希子（釜石市）

・菊池嘉裕（宮守町）
・菊池朋子（新町）
・佐々木静香（遠野町）
・佐藤美希子（松崎町）
・佐々木厚子（附馬牛町）
・菊池和彦（青笹町）
・小原由美子（宮守町）
・堀切育子（上組町）
・佐々木由美子（上郷町）
・松田美貴子（小友町）

◇優良社会福祉地区

住民参加による福祉活動が活発で、功績の多い地区（町または社協支部、自治会）。

・遠野町第1区（上組町自治会）

◇ボランティア活動功労

7年以上にわたりボランティア活動などで社会福祉事業に著しく貢献した個人及び団体。

・高室　司（土淵町）
・水野純一（青笹町）
・阿部アヤ子（大工町）
・千葉ミツ子（松崎町）
・村木久仁子（松崎町）
・上林トミコ（松崎町）
・奥寺敏子（青笹町）
・馬場光子（青笹町）
・多田知子（青笹町）
・佐々木和子（青笹町）
・菊池君子（青笹町）
・菊池良子（青笹町）
・菊池けい子（青笹町）
・佐々木セイ子（青笹町）
・佐々木民子（青笹町）
・千葉保子（青笹町）
・臼井啓子（青笹町）
・佐々木スエ（青笹町）
・菊池節子（青笹町）
・佐々木裕子（青笹町）
・佐々木ヒロ子（宮守町）
・菊池和子（宮守町）
・佐々木孝子（宮守町）
・小松タエ（小友町）
・鈴木身知子（綾織町）
・山沢智子（東舘町）
・鍛冶ミサ子（中央通り）
・熊谷ミツ（東舘町）
・櫻井新太郎（早瀬町）
・留場セイ子（松崎町）
・細越澤史子（上郷町）
・菊池輝子（青笹町）
・常川律子（松崎町）
・多田亜紀子（青笹町）
・荻野知子（上組町）
・佐々木光枝（松崎町）
・会下春代（東舘町）
・及川千恵子（松崎町）
・瀧澤征幸（上郷町）
・菊池節子（上郷町）
・遠野愛琴同趣会
・遠野吟舞会
・遠野市マレットゴルフ協会
・陽だまりの会
・遠野地域傾聴ボランティアひなたぼっこ
・長野いきいきクラブ
・ほがらか会
・乙之亟一座
・新舞踊鬚扇流鬚美会

◇社会福祉寄附功労

福祉基金などに対して過去2年以内において通算5万円以上の寄付者（個人）、団体などにおいては過去2年以内において通算10万円以上の寄付者。

・後藤茂則（千葉県佐倉市）
・太田英俊（盛岡市）
・佐々木隆一郎（盛岡市）
・新沼ゆり子（大船渡市）
・鈴木陳雄（松崎町）
・荻野清子（上組町）
・佐藤　孝（滝沢市）
・及川一（小友町）
・有限会社　照井工務店
・遠野市地域婦人団体協議会
・日蓮宗智恩寺寒修行講中
・新舞踊鬚扇流鬚美会

◇共同募金運動功労

7年以上にわたり共同募金運動に貢献した個人。

・河内京治（上組町）
・阿部正秀（新穀町）
・佐々木悦雄（下組町）
・多田共文（早瀬町）
・阿部喜世人（綾織町）
・奥友正範（小友町）
・厚楽和孝（土淵町）
・藤原　稔（青笹町）
・菅原伴耕（宮守町）

◇褒賞
・在宅介護者

在宅要援護者（寝たきり高齢者、重度障がい者など）の介護に、7年以上携わった個人。

・小山由美（宮守町）
・多田美津子（松崎町）
・浜田レツ子（松崎町）
・大里　渉（土淵町）
・菊池一子（小友町）

◇大会長感謝状

社会福祉事業に8年以上にわたり従事し、その功績が顕著な者。

・松田厚子（小友町）
・小松利美（小友町）
・橋野シゲ（松崎町）
・木下光子（宮守町）
・佐藤識子（上郷町）

◇感謝状

共同募金運動に対し2万円以上の募金をいただいた個人及び6万円以上の募金をいただいた団体。

・千代川　道林（青笹町）

社協支部11地区との懇談会 最終報告

8月から実施している「社協支部との懇談会」が11月25日で終了しました。次の4項目について事務局から説明後、質問や意見を頂きました。その一部をご紹介します。なお、この他頂いた質問・意見は、社協ホームページでご紹介いたします。

①　社協令和元年度決算概要について

元年度決算は、損失を計上した。要因は、介護保険事業で利用者の減少が進むと共に、介護度が軽度の利用者が増していることが挙げられる。この傾向は今後も続くものと推測している。

Q1　介護度の軽度化がなぜ減収になるのか？

A1　介護収入は、利用者の介護度が重度であるほど増えるのがこの制度のしくみ。経営は厳しいが、地域生活を支える介護サービスであり、堅持していきたい。

Q2　介護度の軽度の利用が増えているということは、重度の方は減少しているということか？

A2　市全体の介護認定者数はほぼ横ばいであり、重度の方は、施設入所を希望する傾向にあり、施設入所の待機者も相当数いるようだ。よって、在宅福祉サービス利用の中心が軽度の方になっていると考えている。

Q3　赤字解消のためにどのような対策をしていくのか。

A3　収支均衡を目的とした5年間の経営改善計画が終了し、次の計画を策定中である。地域生活を支える福祉・介護サービスとして、事業収入財源、公費財源、民間財源の仕組みを検討していく。

Q4　高齢者人口も減少していく。経営改善計画策定には人口推移の分析も必要ではないか。

A4　市でも地域福祉計画や介護保険計画において人口や高齢者の推移を検討しているので、参酌したい。いろいろな要因が加わるので難しいが、社協独自に高齢者人口の推移も積算したい。

②　コロナ禍における支部活動について

一人暮らし高齢者交流会の助成は柔軟に対応を考えているため、支部で工夫して活用をしてほしい。

Q1　コロナ禍により、一人暮らし交流会を弁当配付のみとしても良いか？

A1　交流会以外の事業でも可。実情に合わせて工夫し、地域で柔軟に実施していただきたい。

③　新たな支え合いに係る連携協定について

市と社協が結んだ連携協定は、市内11地区に相談窓口を設置すること。最寄りの地区センターで困りごとを相談しやすく、さらに早期解決できる仕組みに行政、社協、市民とともに取り組むもの。そのために丸ごと相談員の配置を進めます。

Q1　各地区センターに配置するその相談員は、本当に配置されるのか？

A1　4月から、段階的に地区センターに配置する予定です。

Q2　相談員は何名か？　それでも相談に来ない人、来られない人はどうするのか？

A2　各地区1名を予定している。相談に来られない人に寄り添うことが協定の核と考える。地区センターに相談員を配置するメリットは、住民からの情報により活動できることである。既に相談員を配置している3地区で、その取り組みを進めている。

④　高齢者等見守り体制構築事業について

連携協定の第1弾としての取組み。市からの受託で社協職員が戸別訪問により調査を行う。本人の同意が得られれば遠野市避難行動要支援者名簿へ登録し、さらに関係者と情報共有して支え合いの取組みにつなげていく。

Q1　調査により災害時の個別計画書が作成されることは素晴らしいが、その後が気がかりである。地域の防災組織と共有をどうするのか。個人情報保護の壁は？

A1　個人情報を共有することの本人同意を得た後、その共有や活用については市と慎重に協議中。また、同意しなかった方のフォローも念頭に支え合いにつなげたい。

意見　せっかく社協職員が調査するのだから「困りごと」なども聞きとっていただきたい。身近な人では相談しづらいこともある。

回答　第三者の立場で聞き取れることもあると思うので、心して取り組みたい。

Q2　民生委員にどのような情報がいただけるのか？

A2　3月にはこの調査を終える。市では、データ化した後まとめるとのこと。その後に情報が下りてくる予定である。地区に配置する相談員を交え、支え合いにつなげていきたい。

より良い地域づくりのため、今後ともご意見をくださいますよう、よろしくお願い致します。

遠野市受託事業
「高齢者等見守り体制構築事業」～第3報～

調査対象者
- 75歳以上のみの高齢者世帯
- 重度障がい者（身体障害1・2級、知的障害A級、精神障害1級）のいる世帯
- 要介護3以上の要介護者のいる世帯

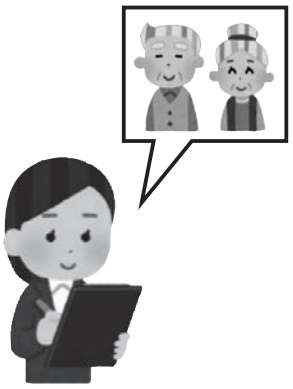
遠野市社会福祉協議会では、昨年10月より災害時の備えや避難支援状況、また新型コロナウイルス感染症が生活に与えた影響などを調査しております。

この調査結果は、遠野市を通じて各自治会等に報告し、災害に事前に備える組織づくりに役立てる予定です。

対象世帯に順次訪問しておりますので、引き続き、ご理解、ご協力をお願い致します。

1月8日時点の調査進捗状況と今後の予定は次のとおりです。

地区	進捗（%）
土淵	291/299（97.3%）
上郷	344/384（89.6%）
宮守	221/318（69.5%）
達曽部	129/143（90.2%）
遠野	882/1,199（73.6%）
松崎	251/491（51.1%）
附馬牛	59/200（29.5%）
小友	48/192（25.0%）
青笹	38/334（11.4%）
綾織	23/200（11.5%）
鱒沢	10/156（ 6.4%）
合計	**2,296/3,916（58.6%）**



今後の調査スケジュール

※ 調査の進捗状況により、前後する場合があります。また、一度訪問してお会いできなかった方へも、並行して順次伺っております。

令和3年
- 1月上旬　附馬牛町
- 1月中旬　小友町
- 2月上旬　青笹町
- 2月中旬　綾織町、宮守町鱒沢

（小友地区）
こんにちは！見守り訪問を実施しました！

社協小友支部において、毎年恒例の80歳以上を対象とした見守り訪問を行いました。

一年間健康で過ごしてくれたことへの感謝と、来年もまた元気で過ごされることを祈願し、一人ひとりの方と会話を楽しみながら訪問をさせていただきました。

長年続いているこの活動に、今年は赤い羽根共同募金助成事業を活用して、生活用品を購入しました。購入した物品は、社協小友支部役員、自治会長や民生委員により対象の方へ手渡されました。

訪問時には「今年もわざわざありがとなぁ」「おめさんだぢも体さ気ぃつけてな」などほっこりとする言葉が交わされ、寒さは厳しくも、心温まる光景が見受けられました。

（鱒沢地区）
おせち弁当でおもてなし

12月26日、鱒沢親交婦人会と鱒沢3区有志による手作りのおせち弁当が、同区内の80歳以上の方へ届けられました。

「自分達が地域住民としてやれる事を少しずつでもやって行けたらいい」――支え合いマップ（※）を用いて、地域の現状の確認をしたことがきっかけとなり、この活動が生まれました。

2020年はコロナ禍により、楽しみとしていた行事が中止になるなど、例年と違った年となりました。しかし、見守りを兼ねてのこの訪問は、そんな憂いを吹き飛ばし、受け取り側はもちろんのこと、作り手側もお届け先の笑顔に思いを馳せ、幸せを感じるものとなりました。

配食は約50食。赤飯、煮しめ、黒豆、柿なます、栗きんとん、松風焼き、かまぼこ、伊達巻で末広がりの８品！かまぼこと伊達巻以外は全て手作りで、お弁当のあとの「雁月」も忘れちゃいけません。

※支援が必要な方と、関わりのある方を地図上に起こし、地域でのつながりを把握するものです。 日ごろの地域での支え合い活動、共助の仕組みづくりに活用することを目的としています。

農福連携地域づくり事業「マイ・ホウキ作り」に挑戦!!

12月10、12日の２日間、農福連携事業の一環で「マイ・ホウキ作り講座」を実施しました。

今年で3回目を迎えるこの講座に、市内の各地区から総勢11名の受講者が集まり、地域の輪が広がっているのが実感できました。参加者の皆さんは、講師の小友定吉さんから手ほどきを受け、先生の手際の良さに関心し、ほうきを編んでいく中でその難しさと奥深さを痛感していました。

また、12月21日、小友町の「鷹鳥屋いきいきサロン」でも、同じく講師として小友定吉さんをお招きし、ほうきの編み方に頭を悩ませながらも、和気あいあいと、最後まで集中して自分のほうきを作り上げました。

皆さん一様に「難しいけど楽しい！」「こうやって出来るんだね」と満足気に、完成した自分のほうきを眺めていました。少しずつ地域に広がっているこのつながりが、来年以降も絶えず続いていけば幸いです。

編み方教授中。難しい……

鷹鳥屋いきいきサロンの皆さん

キャップ・ハンディ体験に取り組みませんか？

遠野市社会福祉協議会では、学校行事や地区行事などに向けたキャップ・ハンディ体験を実施しています。

福祉教育としてキャップ・ハンディ体験を行うことで、支え合い・助け合いの意識向上にもつながります。

体験メニュー

①高齢者疑似体験
体験セットを使用して、高齢者にならないと理解できない身体機能の低下などを体験する。

②車イス体験
車イスの操作方法を学び、高齢の方や、障がいをお持ちの方の生活環境について考える。

③白杖体験
アイマスク、白杖を使用して歩行する。視覚障がいについて理解を深める。

④障がい者の方との交流
実際に障がいをお持ちの方と交流する機会を得ることで、障がいに対する理解を深める。
※障がい者の方との日程調整が必要です。

【問い合わせ】　地域福祉課　☎62-8459

職員募集

（令和３年度４月採用第２次）

受付締切日
2月5日（金）17時15分まで

採用試験日
2月13日（土）　8時30分から

試験会場　遠野市総合福祉センター会議室

試験内容　書類選考、面接、筆記試験「作文」

募集職種

・正　職　員　5名
（看護師1名、准看護師3名、社会福祉士1名）

・準　職　員　2名（介護福祉士2名）

※　詳しい求人情報は、下記担当者またはホームページ及びハローワーク求人情報でご確認ください。

【担当者】　総務企画課　菊池健也
【電　話】　０１９８－６２－８４５９

心配ごと相談・無料弁護士相談のご案内

住民が抱える様々な相談に対し、解決へのアドバイスや専門機関及び関係機関への紹介を行っています。また、遠野ひまわり基金法律事務所の協力を得て、無料弁護士相談を実施しています。

一人で悩まずにお気軽にご相談ください。

心配ごと相談

◇遠野地区：遠野市総合福祉センター相談室
☎62－9260（開設時のみ）
日時：２月５日（金）、19日（金）
３月５日（金）、19日（金）10時～16時

◇宮守地区：宮守総合支所相談室
☎67－2833
日時：２月17日（水）、３月17日（水）
10時～15時

無料弁護士相談【要予約】

※一人30分から１時間以内となります。

◇宮守総合支所相談室
２月17日（水）10時～17時

◇遠野市総合福祉センター相談室
３月19日（金）10時～17時

【予約・問い合わせ】遠野市社会福祉協議会
地域福祉課　☎62－8459
宮守福祉センター　☎67－2833

奥の細道

テーマ「氷柱（つらら）」または「氷鳥」

（順不同・敬称略）

『氷柱（つらら）』

つららをば折りて頬張る幼き日　（中央通り）　新田マサ
軒氷柱しずく溜まりに鳥集い　（大工町）　太田清子
茅葺の氷柱は長く遠い日が　（小友町）　菊池昭夫
今昔を語る曲屋大垂氷　（附馬牛町）　藤田安治
旭のさすや氷柱大小春をまつ　（附馬牛町）　新田重助
朝明けの氷柱や寒さ身に耐える　（松崎町）　渡辺セツ子
輝きてプリズムの如氷柱かな　（土淵町）　前田谷勝子
ハイボール氷柱一欠け風物詩　（青笹町）　菊池一夫
茅葺きのつらら落としが楽しくて　（青笹町）　櫻井長子
曲り屋に下がるつららの冬景色　（青笹町）　菊池松美

『水鳥』

浮寝鳥群も静かな冬銀河　（鷲崎町）　松木忠
水鳥や銀の世界を楽しめり　（小友町）　唯是榮子
浮寝鳥戦後しのめば涙雨　（附馬牛町）　藤田京子
舞い降りて命清める水鳥かな　（附馬牛町）　坪井愛子
水鳥が群れて浮寝の夜長かな　（松崎町）　鈴木行雄
寒負けず水鳥泳ぐたくましさ　（土淵町）　立花ヤエ

◆「奥の細道」俳句・川柳募集

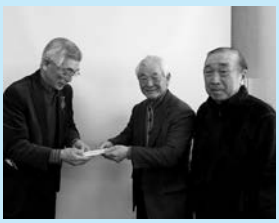
題材「**春光**」または「**朧月夜（おぼろづきよ）**」（自信作を一句）

2月20日必着。はがきに住所、氏名、電話番号を明記の上、お送りください。

◆投句先　遠野市松崎町白岩字薬研淵1－3
遠野市社会福祉協議会「奥の細道」係

※紙面の都合により応募多数の場合は抽選とさせていただきます。
※氏名の記載がないものや題材が違うものは掲載できませんので、予めご了承ください。

ーご厚意ありがとうございますー　皆様の善意に心から感謝を申し上げます



遠野市グラウンドゴルフ協会　様
30,000円

荻野清子　様
50,000円

遠野市地域婦人団体協議会　様
50,000円

遠野市母子寡婦福祉協会　様
（ウエス1,500枚）

【物品寄附】（順不同）

【寄付金】

◆ご寄附を頂いた皆様
（※赤い羽根共同募金にご協力いただいた皆様は次号でお知らせいたします。）

上郷町民生委員・主任児童委員　様（みかん7箱）
むら耕　様（食器51個）
小友郵便局　様（タオル）

菊池順一　様（下組町）
水本哲二　様（大工町）
伊藤良子　様（早瀬町）
小野恵一　様（遠野町）
藤澤多紀子　様（遠野町）
荻野清子　様（遠野町）
阿部伸保　様（綾織町）
菊池八重　様（綾織町）
松田富子　様（小友町）
菊池安子　様（小友町）
仙内章　様（小友町）
菊池ミオ　様（小友町）
吉田アサ子　様（小友町）
菊池ヤエ　様（小友町）
小松アキ　様（小友町）
菊池英子　様（小友町）
昆野八百子　様（小友町）
菊池作枝子　様（小友町）
菊池ソノエ　様（小友町）
小松利美　様（小友町）
佐藤世記子　様（小友町）
小松和子　様（小友町）
菊池ワキ　様（小友町）
富松美喜子　様（小友町）
奥友ヒトシ　様（小友町）
菊池憲　様（小友町）
菊池康夫　様（小友町）
那波フミ子　様（松崎町）
菊池兵吉　様（松崎町）
佐々木悦子　様（松崎町）
久保田チエ　様（松崎町）
佐々木カツ　様（松崎町）
濱田カノ　様（松崎町）
阿部實　様（土淵町）
長瀬律　様（土淵町）
奥寺美由紀　様（青笹町）
南澤セイ子　様（青笹町）
三宅栄子　様（上郷町）
菅原ナミ子　様（上郷町）
佐々木ミネ子　様（上郷町）
金濱剛三　様（上郷町）
佐藤マサミ　様（上郷町）
高橋フジ　様（上郷町）

佐々木リキ子　様（上郷町）
細越春蔵　様（上郷町）
細川レイ子　様（上郷町）
小笠原原一　様（上郷町）
小原和夫　様（上郷町）
細川久雄　様（上郷町）
菊池禮子　様（上郷町）
大洞悦子　様（上郷町）
平賀敬子　様（宮守町）
菊池キミ　様（宮守町）
菊池タツミ　様（宮守町）
浅倉サツ　様（宮守町）
山蔭レフ子　様（宮守町）
遊田栄子　様（宮守町）
菊池キセ　様（宮守町）
佐藤タケノ　様（住田町）
紺野敏男　様（住田町）

◆ご協力を頂いたボランティアの皆様

【ふれあいホーム小友】
菊池憲　様（環境整備）
菊池康夫　様（環境整備）
【ふれあいホーム附馬牛】
佐藤公治　様（除雪）
【ふれあいホーム上郷】
佐々木健悦　様（環境整備）
上郷町ハートの会　様（環境整備）
上郷町更生保護女性の会　様（環境整備）
田代克博　様（除雪）
汀行安　様（除雪）

～静岡のみかんが届きました～

特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会様から「静岡のみかん」19箱をいただきました。今年で10年目となるこの活動は、東日本大震災の被災地復興を願い、岩手県内の施設に配布されます。静岡県民の皆さまの心温まるご支援、ありがとうございました。

とおの社協　福祉だより　第88号　令和3年1月21日発行　編集・発行　社会福祉法人　遠野市社会福祉協議会

〒028-0541　遠野市松崎町白岩字薬研淵1-3
遠野市総合福祉センター内
TEL：0198-62-8459　FAX：0198-62-9311
ホームページ：http://www.tono-shakyo.jp